



第265号(学校だより326号)
平成26年4月22日
島根県立松江北高等学校

平成26年度松江北高校スタート！

平成26年度の松江北高校がスタートしました。江津高校から泉雄二郎校長をお迎えしてのスタートです。4月9日(水)に行われました泉校長先生の入学式の式辞を掲載します。



泉雄二郎校長着任

坂道の桜は、満開を過ぎ、ここ赤山には、312名の新生を祝福するかように、春本番の風が流れています。

保護者の皆様、お子さまのご入学、誠におめでとうございます。心より喜び申し上げます。つい先日まで、義務教育段階にあった幼顔のお子様は、今日は、ちよっぴり大人びた姿を感じておられるのではないのでしょうか。

それだけに、伸びやかに、すこやかにと願いつつ、いよいよ公教育も最終段階を迎えたと、保護者としての責任もお感じのことでしょう。ご期待にお応えすべく、教職員・2,3年生は、新入生の高校生活を、全力で支えて参ります。

新入生の皆さん、入学おめでとう。今日から、島根県立松江北高等学校の生徒です。平成29年3月まで、約1070日の高校生活が始まります。本校は、明治9年(1876年)に創設された教員伝習校変則中学科、翌年独立した松江中学を前身とする、歴史ある学校です。皆さんが3年生となる平成28年に、創立140周年を迎えます。

「質実剛健」の校訓を掲げ、二本の松(双松)のもと、4万人を超える若人がここに学び、地域・国内において、行政・医療・福祉・教育・商工業等のリーダーとして、さらには学術・芸術・文化領域にも、第一線で活躍する人材を輩出してきました。校歌3番「松江北高ここにあり」の歌詞のとおり、全県を牽引するリーディングスクールとしての、自負と気概を持った学校です。さて、私は、昨日着任したのですが、早速に出会った2・3年生の姿に、感心したことが2つあります。1つは、部活動に真剣に打ち込む姿です。より高く、より強く、より美しくを求める力強さです。もう1つは、生徒会が、日常生活に課題を見出し、その解決に向けて具体的アクションを起こし、周囲を巻き込みながら、課題解決に向かう協同する力の強さです。そこに、今日から、皆さんも加わるのです。こんな言葉を知っていますか。皿を洗わない人は、皿を割ることもない。皿を割ってもよいから、たくさん皿を洗え。どんな意味かわかりますか。失敗を恐れず挑戦しよう、という意味です。リスクを恐れて動かないことが、もっとも1年生に相応しくない構えです。今日、昇降口をくぐり、教室に入った瞬間から、緊張・不安・言いようのないプレッシャーを感じていませんか。何故か。それは、皆さんが”再構築”されることを直観しているからです。

・通学方法を再構築する・生活時間帯を再構築する・人間関係を再構築する・学びの方法を再構築する
いずれも、これまでの安定を崩す作業ですから、痛みを伴うことです。しかし、その先に、一皮むけた、北高生としての自分が獲得できるのです。

学ぶということには、2つの責任が伴います。1つは、学んだことを、次の世代に伝える義務。2つ目は、学んだことにより、地域や社会に貢献する義務です。このことに、早く目覚めてください。

夢や希望を実現するには、動き出さねばなりません。松江市出身の社会学者玄田有史先生は、希望を、
Hope is a wish for something to come true by action.

と、定義しておられます。「希望とは、行動することによって何かが実現するという願い。」

皆さんの笑顔やひたむきに学ぶ姿が、行動が、家庭や、学校を、そして地域・社会・世界を、明るく元気にし、周囲の人々に、勇気と希望を与えるのです。

皆さんが、学習積極性にあふれる高校生活を送ってくれることを祈念して、入学式の式辞といたします。(入学式式辞一部抜粋)

平成26年度入学式挙行！



312名の新1年生が夢や希望を背負い入学してきました。みなさん、よろしくお祈りします

入学によせて～学ぶということ～ 一年学年主任 田中伸洋

「勉強」という言葉が、「学問や技芸を学ぶこと」という意味で用いられるようになったのは、意外にも明治時代からだそうです。「勉強」という言葉のもともとの意味は、文字通り「勉[つと]め強[し]いること」です。現在でも商売をされる方が、「頑張って値引きをする」という意味で「勉強させてもらいます」という使い方をすることがありますが、これは江戸時代から見られる用法だそうで歴史が古いのです。明治以降、知識を得るため努力することが美德とされるようになり、一般的に「学習」を指す言葉になったのだそうです。では、皆さんは、具体的に何を頑張ればいいのか。何か特別なことを求めているのではありません。「今日は部活で疲れたなあ」という時にも机について勉強する。「携帯(スマホ)等をしたいなあ」と思っても、まずは自分のやるべきことをやってから。学校での勉強に集中できるように生活リズムを自己管理することも、そして、何より、みんなで学んでいく学校というこの環境をよりよいものにするために、自分に何ができるのかを考え行動することも勉強です。日常的な生活の中で、一人一人が頑張れる場面はいくつもあります。「勉強」を通じて、みなさんが三年間で大きく成長してくれることを願っています。そして、そのために努力する姿勢を、私たちは全力で応援していきます。

ようこそ！松江北高校へ

4月に新しく着任されました先生方を紹介します。①前任校 ②趣味 ③北高での意気込みをお伺いしました。よろしくお祈りします。



◆永井 隆 事務長

- ① 松江養護学校
- ② 磯釣り。
- ③ 教育庁6年、県立学校4年勤務の経験を生かし、本校の生徒・職員のお役に立つよう頑張ります。よろしくお祈りします。



◆福間 俊行 教頭先生

- ④ 島根県教育庁高校教育課
- ⑤ 囲碁です。最近は対局することがめったにありません。TV放送を楽しむ程度です。
- ⑥ 再び、伝統ある松江北高等学校で勤務させていただくことになりました。前回の勤務で教員として学ばせていただいたものは大きかったと思っております。今回も子どもたちのために、他の先生方と思いをひとつにして頑張りたいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。



◆澤田 直美 先生

- ① 島根県立出雲高等学校
- ② 最近、公園や体育館でバドミントンをしています。5歳の息子と互角の勝負をしています。
- ③ 母校の松江北高で、教員として2回目の勤務をさせていただけることを有難く思います。補習科担任という責務を十分に果たせるよう、全力で頑張ります。よろしくお祈りいたします。



◆中野 耕太 先生

- ① 東京大学・私立武蔵高校
- ② 旅行。アジアの国々をよく回っていました。特に韓国には二十回くらい足を運んでいます。
- ③ 母校での勤務という貴重な経験を与えてくださったことを感謝しています。この学校の発展のために微力ながらもお役に立ちたいと考えています。



◆武藤 立樹 先生

- ① 島根県立隠岐高等学校
- ② 散歩です。校区内をよく歩いています。姿を見かけたら声をかけていただくとうれしく思います。
- ③ 松江北高等学校は私の母校です。また、教員として勤務させていただくのは2回目となります。今まで赤山で大変多くのことを学ばせていただきました。そうした御恩にいささかでも報いることができますよう、一所懸命に勤めさせていただき所存です。



◆錦織 剛 先生

- ① 島根県立矢上高等学校
- ② スポーツ観戦。
- ③ 伝統ある学校での勤務に緊張しています。1年生の担任というやりがいを与えていただきましたので、精一杯努力します。どうぞよろしくお祈りいたします。



◆田中 正樹 先生

- ① 島根県立隠岐高等学校
- ② 海や野山を歩いたり、走ったりすることです。いろいろな生き物を見たり、調べたりすることが好きです。最近タンポポ調査も行ったりしています。
- ③ この校舎の最初の入学生として赤山に登校していらい、十数年後に教員として勤め、それからまた十数年後に再度、勤務させていただくことになりました。来るたびに新しい松江北高校になっており、浦島太郎のような気持ちです。今年3年担任ということで、生徒の進路目標が叶えられるよう、全力を尽くしていきたいと思っております。



◆高瀬 未菜 先生

- ① 今春大学を卒業
- ② カラオケによく行きます。基本的にアクティブなことが好きで、遠出をすることもよくあります。
- ③ 大学を出てすぐの勤務校で不安もありますが、元気で若さで勤務に励みたいと思います。先生方にはご迷惑をおかけするかと思いますが、ご指導の程よろしくお祈りいたします。



◆安原 卓治 先生

- ① 横田高校
- ② 読書。
- ③ 一期一会 よろしくお祈りします。



◆田中 紗智子 先生

- ① 出雲市立大社中学校
- ② 日帰り温泉に行くこと。食べること、作ることも大好きです。
- ③ 中学校での経験もいかしつつ、北高での勤務に全力投球していきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。



◆平井 実穂 先生

- ① 今年、大学を卒業しました。
- ② 雨の日に傘&長靴で散歩をすること。バイオリンを弾くこと。
- ③ 伝統ある北高で働かせていただき、大変うれしく思っております。生徒の皆さんが毎日、健康な学校生活を送れるよう力になればいいと思っています。よろしくお祈りします。



◆大野 恵敬 企画幹

- ① 大東高等学校
- ② 音楽鑑賞・ビデオ鑑賞・日曜大工。
- ③ 1日も早く学校に慣れたいと思っております。



◆森 泉 先生

- ① 鳥取県立米子白鳳高等学校 (キャリアアドバイザー)
- ② 水泳 (北高では水泳部でした)、娘 (高1) に数学を教えること、製麺 (ラーメンの麺が作れます)。
- ③ 特別支援教育支援員として働かせていただくことになりました。母校での仕事にワクワクしています。先生というよりは生徒の一員という感じで北高生活を一緒に楽しみたいと思っております。よろしくお祈りいたします。